

学年通信

46期 第3学年

2021年 7月号

高校最後、最高の努力の夏！

～夏休みに向けて、46期担任団からのメッセージ～

応援団お疲れさまでした。練習中、休憩時間もひと時も影の場所に入らず熱い思いを持ち、ひたすら団員をリードしてきた団長はじめ、チーフのもとに、みんなの力強いパワーが結集し、感動を与えてくれました。人生の宝物が、またひとつ増えたのではないのでしょうか。

さて夏休み！この夏は、ひとりひとりにとって本当に勝負の毎日です。「4週間とちょっと」は思っているよりあっという間。週ごとに計画を立て、来年4月からの自分の姿を思い描きながら、食事と睡眠を無理なくとって、自分のBESTを尽くしてください！

(3年8組担任)

明日から夏休みが始まります。どのように過ごすか、計画は立てていますか？遊びにしろ勉強にしろ、夏休み中に行うToDoリストを作り、そのリストをどう消化していくのか日々の計画を立ててください。ただ漫然と過ごすことのないように、高校最後の夏休みを使い果たしてください。大人になって振り返った時、思い出せるような夏になるよう願っています。

(3年7組担任)

遠足のUSJ楽しかったですね。雷雨予定だったのに長時間雨が打たれることもなく無事に終わることができ本当に良かったです。修学旅行に引き続き、46期は本当にツイています！さて、いよいよ夏休みですね。漠然とただただ不安を感じている人も多いかと思いますが、みんな同じように感じているのだと思います。不安を感じながらもこの夏休みコツコツ頑張っている、不安が少しずつ自信に変わっていくのだと思います。すぐに結果を求めがちだけどそんなにすぐに結果はでないから、コツコツコツコツ…。結果も大切だとは思いますが、何よりも後悔の無い、納得のいく結果であることが一番大切だと思います。長いようであっという間に終わってしまうので、1日1日を大切に、勉強もしつつ、18歳の夏休みをしかかできないことにたくさん挑戦してください。

(3年6組担任)

1学期お疲れさまでした。勉強、定期テスト、遠足、応援団、と盛りだくさんの毎日。忙しいけれど充実した時間を過ごせたのではないのでしょうか。さあ、これから3年生の後半戦に入っていきます。私がこの夏に皆さんに意識してほしいのは、「早く多く壁にぶつかることです。」松岡修造さんの「100回叩くと壊れる壁」の話を知っていますか？「100回叩くと壊れる壁があったとして、みんな何回叩けば壊れるかわからないから、90回まで来ていても途中であきらめてしまう」というものです。受験勉強も一緒です。第一志望校の過去問を1～2回解いてすぐ合格点をとれるわけがないんです。そこからどうやって合格点までの壁を壊していくのか一問一答の傾向、自分の苦手範囲の分析、復習、時間配分など一壁を壊すための作戦をしっかり練り、何度でも試していきます。早く壁にぶつかった人ほど、たくさん考える時間が得られます。恐れずに、ぶち当たっていきましょう。大切なのは「早く壁に気づくこと、それを突破する作戦を考えること、最後まであきらめずに取り組むこと」です。

3年5組担任)

やることがありすぎて、時間が足りない。情緒不安定でよく落ち込む。意志が弱くて長続きしない。学校の成績があまりよくない。自分の人生がどうにもならない気がする。そんな人へ「七つの習慣ティーンズ」という本を紹介します。

We first make habits, then our habits make us.

7つある習慣の中で、今、進路実現に向けてもがいている人には、特に第1の習慣「主体的に行動する」、第2の習慣「目的をもって始める」、第3の習慣「一番大切なことを優先する」をお勧めします。

第1の習慣…人生の中で、コントロールできないものは確かにあります。例えば、天気、両親、生まれた場所、人の態度など。自分でどうにもできないものにエネルギーを注ぐのではなく、主体的になることで、自分の人生に責任を持ち、運命は変えられるという姿勢を身につけよう。

第2の習慣…完成図を見たことのないジグソーパズルを完成させよ、と言われても無理ですよ。自分の人生の青写真がなければ、何をしたらよいのか分かりません。つまり、自分にとって大切なものを決めて、目標を定めると、具体的にどのようなことをしたらよいのかがわかります。

第3の目標…学校が終われば予習に宿題。明日は英語の小テスト。友達へのライン連絡も欠かせない。やるが多すぎて時間が足りないかと悩んでいる人は、優先順位づけと時間のやりくりを考えて、重要なものを先延ばししないようにしましょう。

また、第3の習慣は時間管理だけではなく、プレッシャーにさらされたとき、自分の価値観や最重要事項を忠実に守り通す勇気とガッツを持つことです。失敗することを心配するくらいなら、やってもみないで逃す可能性を心配しよう。偉業を成し遂げた人々の多くが何度も失敗しています。例えば、ペーブ・ルースは1330回も三振しています。アルバート・アインシュ

タインは幼いころはしゃべれなかった。ベートーヴェンを教えた音楽教師は「彼は作曲家として見込みがない」と言ったそうです。ロケット科学者のヴェルナー・フォン・ブラウンは中学3年の代数で赤点をとりました。マイケル・ジョーダンが高2の時にバスケットボールチームから外されました。挫折を味わってもへこたれずに自分の目標を貫き通すことです。

The real tragedy is the tragedy of the man who never in his life braces himself for his one supreme effort --- he never stretches to his full capacity, never stands up to his full stature. 真の悲劇とは、生涯一度も最高の努力をする気構えを持つことができないということだ。そういう人間は自分の能力をぎりぎりまで試すこともなければ、最大限の力を発揮することもできない。アーノルド・ベネット(イギリスの作家)

いろいろ書きましたが、最後に一言。「棚から牡丹餅」もあるかもしれない。ひそかに期待。
(3年4組担任)

私もかつてはみんなと同じ受験生でした。みんなと同じように不安で苦しくて、早くこの日々が過ぎないかと思っていました。でも、いまあの頃を振り返って思い出するのは、友達との放課後の会話や、帰り道の入道雲とガリガリ君や、毎週読んだジャンプの「スラムダンク」の試合の行方や… うれしいことよりも日常の一場面のほうが鮮明に目に残っています。

受験に向けての日々は非日常的ですが日常です。長い一生の中の最初で最後の18歳です。非日常的に飲み込まれず、日常を丁寧に過ごし、日々を大切にしてください。勉強も遊びも行事も、すべてに後悔のないように、思い出を作ってください。
(3年3組担任)

コロナが流行りだして早一年と少し経ちました。「重点措置が延長されるなどして窮屈さを感じている。が、感染を抑え込むには仕方がないと自分に言い聞かせながら過ごしている。」

そんな人は少なくないと思います。そんな環境の中で、みんなは受験生になります。状況はよくありません。でもじゃあ、今後の人生で、十分に用意された舞台のもと、チャレンジできることがいくつあるでしょう。きっと、時間的にも能力的にもギリギリで、切羽詰まって取り組むことのほうが多いはず。大学の卒業式で教員が新社会人になる卒業生に向けて、「初心者を楽しんでください」といったそうです。みんなも、受験生を楽しんで、一緒に成長していきたい。
(3年2組担任)

3年の1学期が終わろうとしています。振り返ってみて、「自分の最大限の努力、行動ができた！」と言えるでしょうか。いよいよ高校生最後の夏休みです。もし、「まだまだ成長したな…」と思ったのなら、次こそは最大限の頑張りをしてみてください。

私が見えているだけでも「明らかにスイッチが入って頑張っているな」と思う生徒が何人も出てきています。模試など内容が難しくなるほど、この差は目に見えて表れてくると思います。

授業でも常々言っていますが、勉強は「わからなかった、できなかったことをできるようにすること」です。決して「問題集やプリントを仕上げること」ではありません。はじめは時間がかかってもいい。一つの問題ごとことん向き合って「なんとなく」で終わらせないでください。そうすれば「わかる、できる」ことがどんどん増えていきます。夏休み明けに、自信に満ち溢れたみなさんに会えることを楽しみにしています。

(3年1組担任)

高校は、最も成長する時期に、将来いろんな分野、職業に進む人が、共通のことを学ぶ貴重な場です。コロナ禍の中でも、これまで、2年文化祭、修学旅行、3年遠足、応援団、HRなど…共通の体験をすることができました。それでも、周囲の人たちに言えること、言えないこと、一人一人が異なる事情を抱えています。他人の人生から学ぶことができて、同じように生きることができません。一人一人が違う、自分にしかできない人生を生きています。自分で決めなければなりません。

早くも、高校生活最後の夏休みです。

共通の宿題もあまりありません。自分の目標を決め、この一ヶ月間を思い切り、自分の力を蓄える時間にして下さい。すぐに、結果は出ません。最後まで、自分の課題として引き受け、あきらめなかった人に結果はついてくるのだ、と思います。

46期担任団は、心から、生徒のみなさん全員の健闘を祈っています。

(46期学年主任)

(今後の予定)

7月30日(金) 河合塾 3年全統マーク模試
8月20日(金) 始業の会・LHR・金34、「指定校」公開
8月23日(月) 月1256
8月24日(火) 火1234、「指定校」申し込み
8月25日(水) 水1234、「指定校」申し込み(予備日)
8月26日(木) 木234LHR
8月27日(金) 金1256

